教育広報

かけはし

第58号　平成15年3月13日発行
千代田区教育委員会

“コンピュータ界の巨人” ビル・ゲイツ氏が昌平小学校授業参観

（関連 6 ページ）

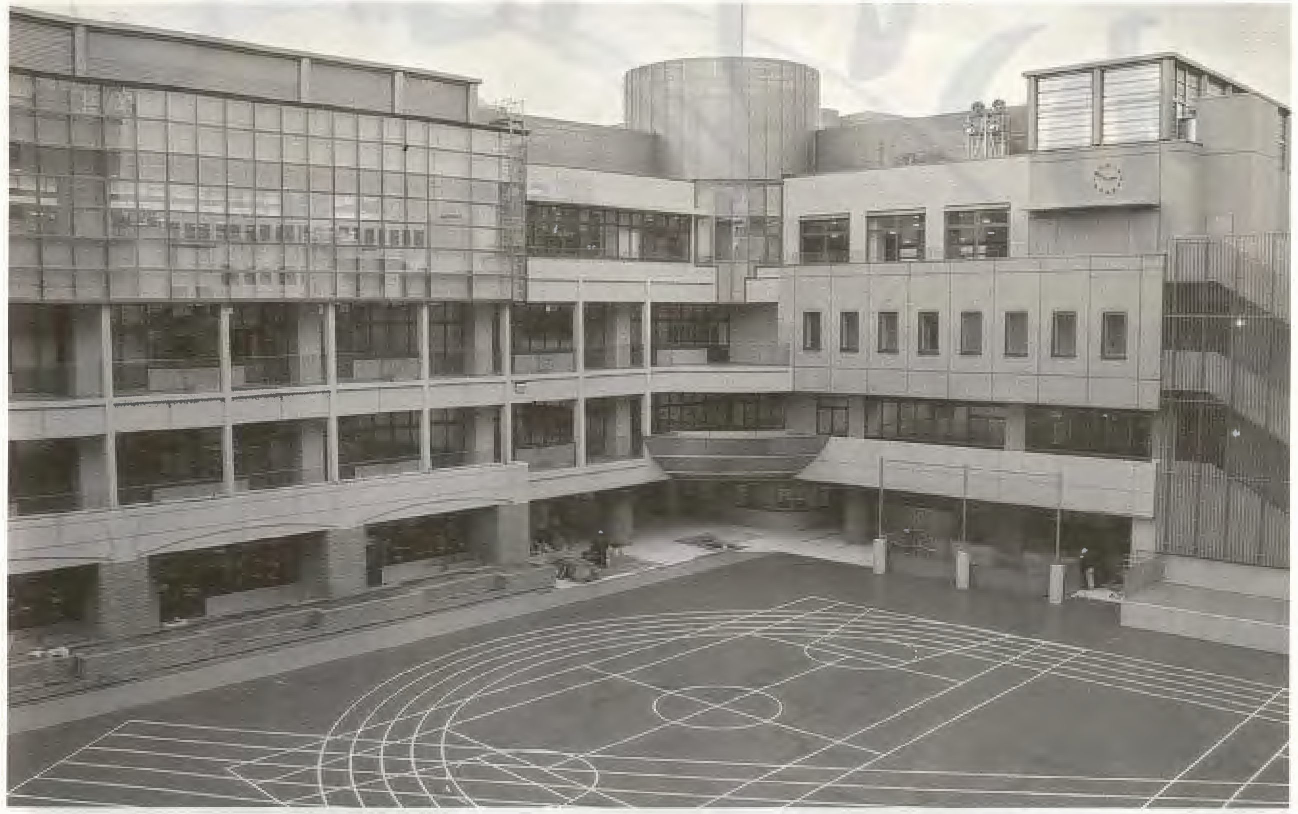
主な記事

☆ 麹町小学校・幼稚園 新校・園舎完成
☆ 平成15年度
千代田区教育委員会の教育目標
☆ 平成15年度
学校教育の新規・拡充事業
☆ いずみこども園 園歌決定

ビル・ゲイツさんが
授業参観にいらっしゃると聞いて
少し緊張しました。
お会いしたビル・ゲイツさんは
とてもやさしい瞳をしていました。
講演会の感想を電子メールで送って
みたいな～。

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています

麹町小学校・幼稚園　新校・園舎完成



施設の概要

麹町小学校は、オープン教室を採用し、また、談話コーナーやホールなど開放的な空間も多く、学年を越えた様々な交流ができるよう配慮されています。

麹町幼稚園は、花壇や園庭に面した南向きの保育室のほか、高さの調節できる昇降式ステージのついた遊戯室、開放的な「えほんのへや」などがあります。

また、この校舎は、耐火構造に加え、地震の横揺れを吸収する免震装置を備え、災害に強い構造となっています。

1　地域に開かれた学校施設

学校が利用しないときは、教室や体育館などを、生涯学習やコミュニティ活動の場として一般の方々も利用できます。

※詳しくは次頁をご覧ください。

2　みなさんに利用しやすい施設

階段、トイレなどをバリアフリー化し、快適に利用できる施設となるよう配慮しました。

3　自然を生かした施設

校舎の1階から4階を通した吹抜けを設置し、自然光を校舎内に取り込む工夫をし、光庭（ひかりにわ）（中庭）を1階、2階に設けました。また、屋上に太陽光発電装置を設置し、省エネルギーに配慮するとともに、冬季に園庭を照らす太陽光採光装置も設置しました。

麹町幼稚園

さまざまな行事に活用される「みんなのへや」（1階）

気軽に絵本が楽しめる「えほんのへや」（1階）

麹町小学校

子どもたちが一堂に会し、給食を楽しむ「ランチルーム」（4階）

開放感のある普通教室（2階、3階）

施設概要

階数	施設区分	主な施設
4階	小学校	ランチルーム　調理実習室　音楽室　給食調理室　体育館観覧席
3階	小学校	普通教室6室　オープンスペース　理科室　体育館　図工室　家庭科室
2階	小学校	普通教室6室　オープンスペース　コンピューター室　図書室　国際教室　職員室　保健室　校長室　事務室　印刷室
1階	小学校	校庭　昇降口　放送室　主事室
1階	幼稚園	保育室6室　遊戯室　絵本の部屋　職員室
地下1階	小学校	温水プール　メモリアルコーナー

床が可動式で、適度な深さに調節できる「温水プール」（地下1階）

一般の利用について

利用できる時間帯は、平日は夜間、学校休業日は全時間帯です。

＊校庭・プールは午後9時までです。

1　校庭・特別教室などの利用

対象　区内在住・在勤・在学の方で構成された10名以上の団体。なお、利用前に、※団体登録が必要です。

※団体登録は、麹町（番町）出張所、九段・内神田社会教育会館、神田さくら館、昌平童夢館で随時受け付けています。

使用料　表1のとおり

表1　施設別使用料

階数	施設区分	広さ	定員	使用料 午前 9時～正午	使用料 午後 1時～6時	使用料 夜間 6時～10時
4階	ランチルーム	500㎡	360名	3,400円	4,800円	6,900円
4階	調理実習室	100㎡	40名	600円	900円	1,100円
4階	音楽室	130㎡	40名	600円	900円	1,100円
3階	体育館	470㎡	400名	3,400円	4,800円	6,900円
3階	図工室	100㎡	40名	600円	900円	1,100円
3階	家庭科室	60㎡	40名	600円	900円	1,100円
1階	＊校庭	1,300㎡	－	900円	1,300円	3,000円
地下1階	＊温水プール	25m×9m	－	2時間フリータイム制		
備考	＊午後9時まで					

2　温水プールの利用

対象　個人で利用できます。

使用料　表2のとおり

＊**時間**　平日は午後6時～9時、学校休業日は午前10時～午後9時

表2　プール使用料（2時間）

	大人	小・中学生
区民	400円	200円
一般	600円	300円
超過料金（区民・一般）	300円	150円

＊就学前の幼児、60歳以上の区民、障害のある区民の方は無料です。

3　休館日

毎月第2日曜日と年末年始（12月29日～1月3日）

お問合せ

小学校・幼稚園について
教育計画担当課

学校施設の一般の利用について
文化学習スポーツ課

平成15年度　千代田区教育委員会の教育目標

「教育は、常に、普遍的でしかも個性的な文化の創造と豊かな社会の形成に貢献することを期すとともに、社会の変化に対応して、絶えずそのあり方を見直しながら行われなければならない。」との認識に基づき、千代田区教育委員会は、平成15年度教育目標と基本方針を策定しました。

千代田区教育委員会は、教育目標を達成するために、基本方針に基づき、千代田区の教育の歴史と伝統を踏まえ、我が国の歴史や文化を継承・発展させることのできる、心身ともに健康で人間性豊かな区民の育成に向けて、教育行政を推進していきます。

千代田区教育委員会の教育目標

千代田区教育委員会は、「千代田区新世紀構想」に示された基本理念である「都心の魅力にあふれ、文化と伝統が息づくまち千代田」の実現を目指し、未来を担う子どもたちに対して以下に示した人間像の育成に向けて教育を推進します。

○社会規範を身に付け、社会に貢献しようとする人間

○個性を磨き、生涯を通じて学ぶ意欲と創造力をもった人間

○豊かな心を備え、国際社会で活躍できる人間

また、学校教育及び社会教育を充実し、誰もが生涯を通じて主体的に学ぶことのできる生涯学習社会の実現を図るとともに、受け継がれてきた伝統文化を育てながら、千代田らしい新たな文化を創り出していけるようにします。

そして、教育は、家庭、学校及び地域のそれぞれが責任を果たし、連携して行われなければならないとの認識に立って、千代田区に住み、働き、学び、集う、すべての人々が教育に参加することを目指します。

千代田区教育委員会の基本方針

千代田区教育委員会は、「教育目標」を達成するために、以下の「基本方針」に基づき、千代田区の100万人の人々や企業等、すべての人々と連携・協働して、総合的に教育施策を推進します。

基本方針1　人権尊重の精神と社会性をはぐくむ教育の推進

すべての大人、子どもが人権尊重の理念を正しく理解するとともに、他人を思いやる心や規範意識、社会生活上のルールを守るなどの社会性をはぐくむことが重要です。

そのため、すべての学校教育活動を通して人権教育及び心の教育を充実させるとともに、社会性・公共の精神をはぐくむ教育を推進します。

基本方針2　個性と創造力を伸ばす教育の推進

生涯を通じて自ら学び、自ら考え、自ら行動して、創造的に自己実現を図り、充実した生き方ができるようにすることが重要です。

そのため、基礎的な学力の向上を図るとともに、探究心、発想力や創造力を伸ばす教育を推進します。あわせて、特色ある学校づくりを推進します。

基本方針3　国際理解を深める教育の推進

国際社会にあって、日本人としての教養と誇りを持ち、世界の人々と積極的に対話し、世界を舞台に行動できる人材の育成が必要です。そのため、国際理解教育をより一層充実し、世界の中の日本人としてのアイデンティティを育てる教育を推進するとともに、情報教育や環境教育の推進を図ります。

基本方針4　「生涯を通じた学習」と「文化・スポーツ」の振興

人生80年時代となり、自由時間の増加や教育水準の向上が、価値観の多様化を生み、自己実現への意欲の高まりと個性を伸ばす生涯学習への需要を喚(かん)起(き)しています。

そのため、人々が生涯にわたり充実した生活をおくり、自己実現を図るよう、さまざまな学習機会を通じて、自ら学び、文化やスポーツに親しむ活動を推進します。

基本方針5　区民の教育への参加と学校運営の充実

家庭・学校・地域の協働を通して、都心千代田にふさわしい魅力ある教育環境づくりが求められている。そのため、大学や企業・NPO等との緊密な連携・協力のもとに、地域に根ざし区民の期待に応えられる、開かれた学校運営を重視した教育行政を展開します。

平成15年度 学校教育の新規・拡充事業

子どもたちが意欲を持って自ら学び、自ら考えるなど「生きる力」をはぐくむための学習環境を整備する平成15年度事業の中から、学校活性化支援事業、スクールサポート・プロジェクト、ブロードバンドスクールをご紹介いたします。

特色ある学校づくりを推進します
学校活性化支援事業

校(園)長が、経営方針に基づき、学校・幼稚園の独自性や自主性を高め、創意と活力に満ちた特色ある教育を実施するため、裁量予算を活用し、地域や保護者・子どもたちの教育ニーズに効果的に対応します。

さらに、各学校・幼稚園が特色ある教育活動を展開するにあたり、外部委員の意見を聞き、区内教育活動の全体的なレベルアップを図ります。

このように、校(園)長のリーダーシップのもと、学校・幼稚園の活性化を進めていきます。

学校活性化支援事業の流れ

校(園)長が実施計画(事業目的・内容・実施方法・予算額など)を策定する。

↓

校(園)長から提出された実施計画を教育委員会事務局が書類審査する。

↓

校(園)長のプレゼンテーションを受け、学校支援委員会(外部委員中心)において実施計画を評価する。

↓

教育委員会事務局が学校支援委員会の報告に基づき、予算を確定する。

↓

学校・幼稚園は、実施計画に沿って行われた事業の成果について教育委員会に報告する。

子どもたちの知的好奇心を伸ばします
スクールサポート・プロジェクト

千代田区の小・中学校生が実社会と連携した体験的な学習を通して、自己の生き方を考え、また自分のよいところ、優れた資質などを見つけることを目的に、生きて働く知恵を身につけ、これからの社会を生き抜くたくましい力を育成していきます。

平成15年度は、平成16年度本格実施を前に、小学校3校、中学校2校で試行します。職場見学、職場模擬体験、著名人や企業家の講演の他、社会人講師との討論会や国際理解教育、環境教育など新たなプログラムを開発します。

◇NPOとの連携

NPOの実践的な知識や情報を活用し、企業や社会人と学校教育を結びつけます。将来の人生設計や職業を決める『進路学習』や『総合的な学習の時間』の学習内容として、年間を通したプログラムを開発し、実施していきます。

平成14年度は、訪問先について、地域や保護者の方々にご協力いただいたほか、NPOキャリアワールド（一番町10－2）のご協力により、社会人講師や訪問先の紹介をいただきました。

九段中学校の取り組み

平成14年9月から11月にかけて、九段中学校一年生が、『進路学習』として、職場訪問を行いました。

一人一人の希望を生かし、訪問先（22ヶ所）ごとに2～5人の班を作り、訪問先の業種や業務内容を調べ、インタビューを実施しました。また職場訪問に先立ち、社会人講師として藤沢一就(ふじさわかずなり)氏（財団法人日本棋院(にほんきいん)棋士会(きしかい)常務理事）をお招きし、将来なりたい自分を実現するために、中学生として今なすべきことをテーマに講演会を開催しました。

職場訪問後、学習成果をまとめ、発表会を開催しました。

左の写真は、建設業㈱熊谷組を訪問し、西神田の高層ビル建設現場を見学したグループです。高層ビルを建てるために、多くの専門家や職人さんが携わっている事を知り、ますます建設業に興味を持ったという声も聞かれました。

建設現場は初めて。規模と音、雰囲気にびっくり

情報教育の環境を一新しました
ブロードバンドスクール

すべての小中学校に40台のコンピュータを配置し、一人一台を利用できる環境を整備しました。また、光ケーブルのインターネット通信網を使い、高速で大容量の情報を得ることができます。これにより、教室でコンピュータを学習の道具として使うことができる新たな学校教育システム「ブロードバンドスクール」が構築されます。

学校でコンピュータを利用できる機会が飛躍的に拡大

これまで児童生徒のパソコンの使用はコンピュータ室に限られていましたが、ブロードバンドスクールでは、ノート型パソコンを自分の教室や特別教室へ持っていき、無線LANを使い学習形態に応じた自由な活用ができます。これにより、学習の中で日常的にパソコンを利用することができるようになりました。

さらに、パソコンと併用して、デジタルカメラやホームページ作成ソフト、プロジェクターなどの機器を活用し、様々な表現ができるようになります。また、インターネットを使って、他の学校との交流なども可能となります。

講演会「Mr.ビル・ゲイツ 子どもたちに科学の夢を語る」開催

主催 千代田区教育委員会、財団法人日本科学技術振興財団
連携 岡山市教育委員会　協力 マイクロソフト株式会社

2月25日、昌平小学校(外神田3—4—7)にマイクロソフト㈱会長ビル・ゲイツ氏が訪れ、6年生の「調べ学習」を見学した後、講演を行いました。

講演会には、昌平小児童、練成中生徒約二〇〇名が参加しました。ビル・ゲイツ氏は、気軽に使えるコンピュータを作るという13歳の頃の夢をかなえたことを紹介し、「科学の発展には若者の挑戦が必要だ。みんながコンピュータから得た多くの情報を活用し、夢に向かって挑むことを期待している。」と激励し、また子どもの頃本をたくさん読んだことを語り、「読書は大切」「学校を好きになって欲しい」とアドバイスしました。

この講演の映像は、インターネット回線を通じて、区立小中学校、岡山市立西小学校に配信されました。

「ビルゲイツさんの講演はとても楽しかったよ」

図書館臨時休館のお知らせ

千代田・四番町図書館、昌平・神田まちかど図書館、ちよだパークサイドプラザ図書室、MIW(男女共同参画センター)ライブラリは、図書館コンピューターシステム機器入替作業のため、臨時休館いたします。(左表のとおり)

この間、ご利用の皆様には、大変ご迷惑とご不便をおかけしますが、ご理解をお願いします。

施設名＼とき	3月 30(日)	3月 31(月)	4月 ～	4月 8(火)	4月 9(水)	4月 10(木)	4月 11(金)	4月 12(土)	4月 13(日)
千代田図書館		全面休館	全面休館	全面休館	3階閲覧室のみ開館	3階閲覧室のみ開館	3階閲覧室のみ開館	全面休館	
四番町図書館	全面休館	全面休館	全面休館	全面休館	全面休館	全面休館	全面休館	全面休館	
昌平まちかど図書館		全面休館	全面休館	全面休館	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	全面休館
神田まちかど図書館		全面休館	全面休館	全面休館	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	
ちよだパークサイドプラザ区民図書館		全面休館	全面休館	全面休館	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	
MIW(男女共同参画センター)ライブラリ		全面休館	全面休館	全面休館	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	館内閲覧のみ	
四番町歴史民族資料館1階展示室	3/30(日)～4/8(火)まで一部休館。なお、4/9(水)～12(土)の閲覧は、午前9時～午後5時になります。								

凡例：全面休館／館内閲覧のみ(午前9時～午後5時)／3階閲覧室のみ開館(午前9時～午後5時)

※ 一部開館中は蔵書検索等のサービスは休止します。
図書等の返却はブックポストをご利用ください。

いずみこども園 園歌決定

幼保一元施設「いずみこども園」(神田和泉町一番地)園歌・園章が制定され、2月17日「いずみこども園園歌制定を祝う会」が開催されました。園児、保護者、区関係者ほか、地域の方々や作詞者、作曲者など150名が出席し、みんなで園歌を歌い、園歌制定を祝いました。

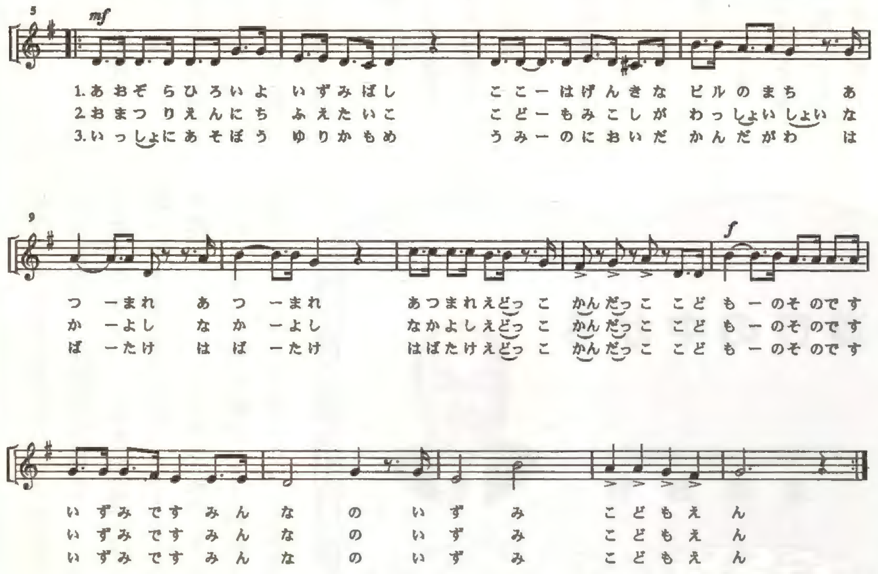
いずみこども園園歌の制定にあたっては、PTAの方々が中心となり、保護者の意見や要望をとりまとめました。その結果「子どもたちが親しみやすい歌詞・リズム」「神田らしさを盛り込む」など園歌の全体像が決まりました。

作詞と作曲については、作詞は、元佐久間幼稚園長であり、佐久間幼稚園、和泉幼稚園の園歌を作詞した栗岩英雄(くりいわひでお)氏(教育委員長)、作曲は和泉幼稚園の園歌を作曲した故山本直純(やまもとなおずみ)氏のご令息、山本純ノ介(やまもとじゅんのすけ)氏によるものです。

園章は、芽をふいたばかりの新芽をモチーフにしており、ふた葉は、和泉幼稚園、いずみ保育園が重なり合って、いずみこども園が出来たこと、上部の小さな円は、園児を象徴し、子どもたちが無限の可能性に向かって健やかに成長していく様子をあらわしています。

千代田区立 いずみこども園園歌

栗岩英雄 作詩
山本純ノ介 作曲

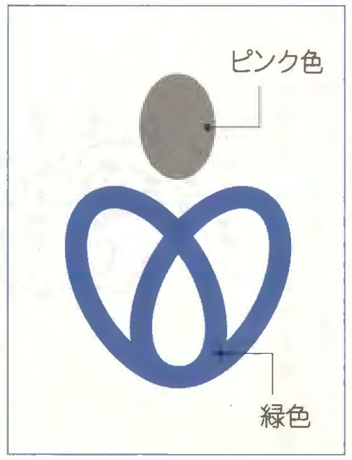


一、あおぞら　ひろいよ　いずみばし
ここは　げんきな　ビルのまち
あつまれ　あつまれ
　あつまれ　えどっこ　かんだっこ
こどもの　そのです　いずみです
みんなの　いずみ　こどもえん

二、おまつり　えんにち　ふえたいこ
こども　みこしが　わっしょいしょい
なかよし　なかよし
　なかよし　えどっこ　かんだっこ
こどもの　そのです　いずみです
みんなの　いずみ　こどもえん

三、いっしょに　あそぼう　ゆりかもめ
うみの　においだ　かんだがわ
はばたけ　はばたけ
　はばたけ　えどっこ　かんだっこ
こどもの　そのです　いずみです
みんなの　いずみ　こどもえん

「(歌詞の)えどっこ かんだっこが好き」「すぐ覚えたよ」
園歌は子どもたちのお気に入りの1曲になりました。



きょういく随想

遊びの中から

千代田区立九段小学校長
波岡輝男

一年三六五日の内、学校で子どもたちが過ごす日は二〇〇日（三年生以下は卒業式に出席しないため一九九日）です。一単位時間が四五分で午前中の正味二〇分と午後の三〇分が休み時間になっています。

子どもたちはその休み時間、いろいろな遊びを楽しんでいます。その姿を見るのが楽しく、ついつい休み時間のほとんどを校庭で過ごすようになってしまいます。

ですから、休み時間に電話の呼び出しや緊急の打ち合わせが入ると、楽しみが奪われたような気分になります。

一年を通して盛んな遊びは、「バスケットボール」と「ガンバコ」です。この二つの遊びは、場所を取ることもあり目につく遊びです。その他、どろけい、大縄、柔らかいキャンデーボールを使った野球、固定遊具を使った鉄棒、うんてい、登り棒など、多種多様な遊びを夢中で楽しんでいます。

寒い季節の遊びとしては縄跳びがあります。縄跳びは巧緻性と難度がよく分かり、努力の結果が分かりやすく、誰もが楽しむことのできる遊びです。

子どもたちは、今までできなかった技ができるようになると、誰かに知らせたくてたまらなくなってきます。そんなとき、「校長先生見てて」コールが始まります。一年生の頃には、両足跳びもままならなかった子どもが、あや跳び、バックのあや跳びを見せてくれます。「両足跳びで千回以上も跳べたよ。」などと話しかけてもきます。二重跳びができなかった子どもが、急にできるようになったりもします。

そうしたときの子どもの表情は、本当にうれしそうです。特に、低学年の子どもで、今までできなかったことができたときの表情は表現できないほどです。折々に「すごいね。」「よくできたね。」と、拍手をして喜びます。子どもは笑顔でうれしさを体一杯に表現します。そうした喜びの表情は、何時の時代においても変わることがありません。

寒い時期は、長距離走に励む子どもも出てきます。「四二、一九五キロメートルを走りきろう」という、目標をもって取り組む子どもたちなどです。目標をもつことで、「やる気」が出てきます。校庭を毎日一〇周、二〇周と走り続けます。

子どもの遊ぶ姿を通して、「遊びによって育つ子ども」を実感します。

子どもは本来、「よりよく生きたい、よく学びたい」と願っています。

よく学ぶためには、よく遊ぶことが必要です。昔から「よく学び、よく遊べ」とか、「寝る子は育つ」と言われます。その意味をかみしめ、自分が子どもだった頃を思い出しながら、今を生きる子どもを育てていかなければならないと思います。

なみおか てるお
千代田区立小学校長会長

きょういく随想

編集後記

いずみこども園園歌制定を祝う会で園歌を聞きました。この日に向けて子どもたちは一所懸命歌の練習をしていたそうです。子どもたちが堂々と大きな声で歌う姿と、園歌を作詞した栗岩先生が、目を細めて聞き入っている姿がとても印象的でした。

構想から6年の歳月を経て完成した麹町小学校・幼稚園の新校舎では、移転と新学期に向けての準備が進んでいます。

麹町小学校の校歌は「ガラスの森にうたごえひびく」で始まります。まもなく春、麹町二丁目に子どもたちの元気な歌声が帰ってきます。

「かけはし」についてのご意見・ご感想・ご要望をお待ちしています。次号かけはし59号は5月下旬発行予定です

教育広報「かけはし」第五十八号
平成十五年三月十三日発行
編集発行／千代田区教育委員会
〒102-8688 千代田区九段南1-6-11
☎(3264)2111 内線3115